

バロック歌唱のためのワークショップ 受講者募集

Workshop

バロック音楽の特徴は「語られる音楽」にあります。ワークショップでは素材(言葉)の魅力を引き出し、自分自身の言葉として語る唱法を学びます。その言葉にとって自然な発声とは何か?日本語発声との違いをあえて見つけることで、生きいきと豊かに語れるバロック音楽を目指します。



ソプラノ

マリー ルイーゼ ヴェルネブルク

Marie Luise Werneburg

ドレスデン出身。プレーメン音楽大学を

卒業し、ヨーロッパを代表するドレスデン室内合唱団(ラーデマン指揮)のメンバーとして活躍している。自然体で明るく澄んだ歌声は多くの人を魅了し、世界トップクラスのRIAS室内合唱団、コレギウム・ヴォカール・ゲント(ヘレヴェッヘ指揮)などへ招聘されている。専門はルネッサンスからバロックで、特にシュッツやバッハを得意としている。



テノール

トビアス メトガー

Tobias Mätfiger

ドレスデン出身。ドイツ合唱界でトップレ

ベルを誇る、ドレスデン室内合唱団とシュトゥツガルト室内合唱団(ベルニウス指揮)の一員で、ソリストでもある。さらに彼はドレスデン室内合唱団やRIAS室内合唱団を率いている世界的指揮者、ラーデマンのアシスタント指揮者として、深く温かみのハーモニーと生きいきとした音楽の創出に貢献している。シュッツ作品のCD録音ではソリストを務めている。

バロックの音楽曲のためのワークショップ (公開講座)

2016年2月20日(土)14時~17時
21日(日)13時30分~16時30分
場 所: シャロン ゴスペルチャーチ (池袋)
講 師: マリー ルイーゼ・ヴェルネブルク(ソプラノ)

受講希望者はカンタータ、ミサ、オラトリオ等のアリア、ソロ曲から希望曲を選びレッスンを受けます。発声の基礎やその応用を学習します。

*講師用と伴奏者用に受講曲2冊を、2016年1月31日までに下記の事務局に送付して下さい。

〒154-0011 東京都世田谷区上馬 5-20-15-402
ヴォーカル コンソート東京 ワークショップ事務局

*伴奏者はこちらで手配します。

*レッスンはドイツ語で行われますが、通訳が付きます。

受講料: 40分1万円
(聴講のみ 3,000円/1日 当日支払い可)

合唱団員、指揮者のためのワークショップ

2016年2月20日(土)・21日(日)両日とも13時~17時
場 所: 目白教育ホール
講 師: トビアス・メトガー(テノール・合唱指揮者)
練習曲:

1. 聖歌 (Cantione sacrae) より Cantate Domino SWV 81
2. 宗教的合唱曲 (Geistliche Chormusik) より
 - Die mit Tränen säen SWV 378
 - So fahr ich hin zu Jesu Christ SWV 379
3. 来年(2016年)度全日本合唱コンクール課題曲(混声G1)

特設合唱団「スーパーバロック コーア」に応募して下さい。
言葉の活かし方、フレーズやアンサンブルのポイントなど、バロックの基礎的な唱法を学びます。合唱団員を公募します。

事前練習日: 2016年1月31日(日)・2月14日(日)
両日とも13時~16時

受講料:

	1日	2日間	聴講のみ
一般	5,000円	8,000円	2,000円/1日
大学生	3,000円	5,000円	1,000円/1日
高校生以下	1,000円	2,000円	500円/1日

お申込み方法

申込み お申込みフォーム (<http://www.vctokyo.jp/20160224/>) またはメール (info@vctokyo.jp) にてお申込みの上、受講料をお振込みください。

*ご入金を確認できるまではお申込みが確定せず、他の方が優先になってしまう場合がございます。

振込先 (銀行) 三井住友銀行 世田谷支店
(名義) ヴォーカル コンソート東京 代表 四野見 和敏 (ヴォーカル コンソートトウキョウダイヒョウシノミカズトシ)
(口座番号) 普 5739804

キャンセルは2016年1月31日までです。(2月1日以降のキャンセルの場合は受講料の返金は致しかねます。)